

須坂市消防団広報紙



さくら…消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2022 11
(令和4年)



須坂市消防団 機能別団員制度 発足式

4月24日 機能別団員発足式

就任あいさつ



須坂市消防長
まつざわ ひろき
松澤 宏樹

令和四年四月一日付で消防長に就任しました。身に余る重責ですがどうぞよろしく願います。

日頃から本市消防行政に對しまして、格別なる御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、消防団員の皆様には、昼夜を問わず、消防団活動にご尽力いただいておりますことに對しまして改めまして深甚なる感謝を申し上げます。

消防長に就任して以来七か月余りが経過しました。

最近の異常気象、そしていつ発生するかわからない地震、また台風等日常的に起こる災害に對し、我々消防に對する市民の期待はますます大きなものとなっております。こうした災害事象に對応す

べく、本年四月一日から導入しました機能別団員制度により、更に消防団体制の強化充実を図っておるところでございます。

まだまだ先の見えない新型コロナウイルスの感染拡大ではあります。普段から災害に備え、地域の消防力・防災力を保つためにも、日頃からの備えや訓練は必要不可欠であります。

今後も市民の安全・安心を守り、消防に對する大きな負託に應えるためにも、迅速かつ的確に對應していかねばならないという認識でございます。

結びに、本年が災害のない平穩な年となり、重ねまして、団員各位及びご家族の皆様方の御健勝と御多幸を御祈念申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人達の集まりです。



音楽隊定期演奏会



☆メセナホールでお待ちしております☆

市民の皆さま、ご健康にお過ごしでしょうか。今年も定期演奏会の季節がやってまいりました！
 今年は3年ぶりに生の音をメセナホールでお届けいたします！我慢の時間が長かった分、今年は元気になる曲を選曲いたしました。まだまだ感染症対策をとりながらとなりますが、音楽隊一同、“皆様の笑顔”を思い浮かべながら訓練を続けてまいりました。是非、メセナホールで一緒に楽しみましょう！

【演奏曲目】

アラジン・メドレー
 昭和アイドル・コレクション などなど…♪
 元気になる曲をお届けします☆



今年も昨年に引き続き、株式会社Goolight様のご協力で、地上デジタル121(12)の生中継と、インターネット生配信を行います。
 メセナホールの会場、ご家庭のテレビ・パソコンの前で「須坂市消防団音楽隊第38回定期演奏会」をどうぞお楽しみください♪

- ・入場整理券 お持ちの方のみ入場できます。
- ・整理券配布日時…11月5日(土) 午後3時～午後8時
 11月6日(日) 午前10時～午後8時

配布枚数500枚
 (1人2枚まで)

※初日に配布枚数に達する場合があります。

- ・配布場所…須坂市消防本部1階ロビー(先着順)

※詳細は須坂市ホームページをご覧ください。

令和4年11月13日(日曜日) 須坂市文化会館(メセナホール)

午後5時開演
 午後4時開場

非常持出品

チェック
 リスト

- 避難するとき最初に持ち出すものです。
- 人数分用意しましょう。
- 両手が使えようにリュックサックなどに必要なものを入れ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。
- 定期的に食品の賞味期限や電化製品の故障がないかチェックも忘れずに。

☐ 3日分の非常食 	☐ 3日分の飲料水 (1人1日3ℓ) 	☐ 携帯ラジオ、電池 	☐ 懐中電灯、電池 	☐ ヘルメット、防災頭巾 	☐ 救急医薬品 (絆創膏、消毒薬、解熱剤、 胃腸薬など)
☐ めがね、普段飲んでいる薬 	☐ マスク、ハンドソープ 手指消毒アルコールなど 	☐ 貴重品 (現金、通帳類、印鑑、免許証など) 	☐ 保険証、お薬手帳 	☐ マッチ、ライター 	☐ タオル、バスタオル
☐ ビニール袋、ティッシュ ウェットティッシュ 	☐ 毛布、タオルケット、寝袋 	☐ 着替え 	☐ 軍手、雨がっぱ 	☐ 筆記用具 	☐ 【高齢者・要介護の方】 (補聴器、杖、入れ歯、おむつなど)
☐ 生理用品 (生理用ナプキン、ショーツ、ごみ袋 おもものシートなど) 	☐ 【乳幼児がいる場合】 母子健康手帳 	☐ 【乳幼児がいる場合】 (おむつ、おしりふき、ごみ袋) 	☐ 【乳幼児がいる場合】 (粉ミルク、液体ミルク、哺乳瓶など) 	☐ 【乳幼児がいる場合】 (離乳食、子ども用おやつなど) 	☐ 【乳幼児がいる場合】 (乳幼児着替え、だっこひもなど)

災害はいつ起こるか分かりません。そんな時のために各ご家庭で非常時持ち出し品を備えましょう。
 出さず、災害が発生した時に食料品の賞味期限が切れていた！というのを防ぐために、「食料品を普段から少し多めにストックしておき日常生活で使い、使った分だけ買い足す。」といったローリングストックと呼ばれる方法もあります。
 こちらのリストは須坂市のホームページからもご覧いただけます。

20220901須坂市

須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町



第7分団 副分団長
渡辺 一幸

私は、三十代に須坂市に転入してきました。たまたま地区の消防団員から勧誘を受けて、はじめは地域のことを何も知らないのに入っても何も出来ないのではないかと不安に思いましたが、入団いたしました。自分が入団して思ったことは、地域の方々と知り合える場となったことです。市出身の団員に、住んでいる地域の特性を教えてもらえた事です。また、実際に人探しや台風災害など消防団活動をして、消防団が必要とされることや、地域から信頼を得ていることが、自分の誇りになることができました。消防団員として活動することによって少しでも住んでいる地域に恩返しができるようになったと思います。これから微力ながら消防団活動が続けていきます。

消防団に入団して思うこと

消防の声 団員

消防団活動を通じて



第8分団 1部班長
村石修一郎

消防団に入団して十七年が経ちました。入団当初は仕事上、土日休みではなく全く活動に参加できないままでしたが入団してから二年後に操法の選手となり色々なことを学びました。一から先輩方に教えていただき規律や作法をどうして一生懸命に活動ができるのだろうと不思議に思いながら選手としてやっていました。大会が終了するとなぜか達成感と団員みんなと一つのことに向かってる姿勢と団員間での信頼関係やお互いを思いやることが学べ消防団の大事さや存在が大きく変わりました。現在、私はラッパ班の班長をしております。機械班でやっていた頃とは違いラッパは活動回数が多いです。日々、訓練もきついこともありすが入団した時の気持ちと今の気持ちは全く違い消防団活動は充実しています。今後とも団員みんなと信頼関係を高めるとともに地域の皆様に頼りになる活動をしていきたいと思えます。

写真で見る消防団活動（4月～9月）



▲機能別団員発足式（4月24日）



▲応急手当普及員講習
（消防団だけでなく一般の方も参加できます。）



▲分団放水訓練
（第5分団 北相之島にて）



▲分団放水訓練
（第1分団 田中本家にて）



▲分団放水訓練
（第10分団 米子にて）

消防団員の声



遼くん・遵くん
第1分団
松澤英之さんのお子様です

消防団の皆様、日頃より地域の為に活動してくださりありがとうございます。
ます。

早朝から訓練等の活動をし、緊急の連絡があつた際には、昼夜を問わず活動服を着て出ていく主人を見て子どもたちは「お父さんかっこいい、僕も大きくなったらお父さんみたいになりたい」と話をしたり、自宅でラッパの練習をしている時も、「僕もラッパうまくなる様になりたい」と主人の姿を見て話しをしています。

消防団の活動は子ども達にとつても憧れのある活動だと思っております。

コロナの影響で仕事と活動の両立を行っていくのはとても大変な事だと思いますが、身体に気を付けて今後も頑張ってください。



寺坂 絢さん
第2分団 副分団長
寺坂億太さんの奥様です

須坂市消防団の皆さま、日頃から地域のために活動してくださりありがとうございます。
うございます。

夫は消防団に入団して十一年目で、副分団長を務めて二年目になります。私自身は今年結婚したばかりで、現時点ではまだ須坂に住んでおらず、消防団についてはわからないことがとても多いです。

今後須坂で生活していくうえで、どんな活動をしているのかをもっと知っていき、家族として応援し、できる限りのサポートをしたいと思っております。

消防団の皆さま、仕事との両立は非常に大変だとは思いますが、身体に気をつけて、これからの活動もよろしくお願ひします。

火の用心～災害への備えは万全に～

須坂市 火災発生状況

(2022年中の火災発生件数) 9月30日現在

総件数／3件

内訳 その他／3件

2022年度 全国統一防火標語

『 お出かけは マスク戸締り 火の用心 』



消防団員 募集中



**地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。**

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！
須坂市消防団では男性、女性を問わず随時団員の募集をして
おります。お気軽にお問合せください！

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)
e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp

編集後記

編輯委員長

分団長会長 駒津 貴寛

新型コロナウイルスが衰えるどころか更に猛威を奮っています。規模を縮小し、密を避けながら工夫しながらの訓練。しかし、近年、稀ではなくなったゲリラ豪雨や台風などによる自然災害が増えていきます。

災害は本当にいつ起こるか分かりません。日頃から十分に備えて頂ければと思います。

我々消防団も市民の皆様が安心、安全に暮らせるように有事に備えての訓練・広報活動を行って参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

【編集委員】

副団長	副団長	ラッパ長	音楽隊長	第1分団長	第2分団長	第3分団長	第4分団長	第5分団長	第6分団長	第7分団長	第8分団長	第9分団長	第10分団長	第11分団長
関延之	山岸修一郎	湯本直樹	徳武洋子	嶋田亮一	宮崎和哉	滝澤翔太	玉利真吾	松澤雄太	中村智志	高木勇規	中澤勇一	篠塚博一	坂田雄一	駒津貴寛